

応募作品 366 作品から入賞作品決定！ 市長賞に清高小学校 岸さん

今年度で第4回を迎えた「図書館を使った調べる学習コンクール」。今年度は昨年を上回る全 366 作品の応募があり、学校はもちろん個人で出してくれた子どもたちもたくさんいました！ 14 作品が見事選出され、11 月 19 日(土)には表彰式が華やかに行われました！保護者の方と一緒に喜び姿が印象的でした。そこで市長賞を受賞された岸さんに、作品や今後の目標などいろいろな話をお聞きしました♪

市長賞受賞！

今年度は清高小学校 4 年生の岸知花さんの「なぜ？どうして？トマトのふしぎ！！」が市長賞に選ばれました。

岸さんは昨年友達が応募していて楽しそうだったことから、今回のコンクールに応募してくれたそうです。市長賞受賞の連絡がきたときは、『聞き間違えたのかと思うほど嬉しかった』と喜びを語ってくれました。

作品について

作品はトマトについて詳しく調べ、トマトにはどんな調味料が合うのか実験を行い、イラストをたくさん使って綺麗にまとめてられています。テーマについて『身近なものから調べてみようと思い、ベランダでミニトマトを育てていたので調べてみようと思いました。また私はトマトが大好きなのに、弟は野菜の中でトマトが一番嫌いなのはどうしてだろうと思ったからです。』と教えてくれました。また『トマトについて調べて、お母さんと一緒に料理を作ったのが楽しかったです。また知らなかったことがたくさんわかりました。』『調べたことを文章にまとめるのが難しかったです・学校で勉強した要約の仕方を参考にしました』と作品を作る中で、楽しかったことや苦労したことも話してくれました。

市長から賞状を受け取る
岸さん。ドキドキ…！▶



色々なことにチャレンジするのが好き！

現在は高い鉄棒で逆上がりができるように練習しているそうです。『前はできたのに、今はできないから練習をしています』と話してくれました。また自分でインターネットを使って形を調べて、アイスの棒で船を作っているそうです。他にも恋愛ドラマを見るのも好きだとこやかに話してくれました。楽しみながら、分野を問わず色々なことにチャレンジしている様子が伝わってきました。

将来の夢は？

将来の夢はまだ決まっていないそうですが、学校では国語や道徳が好きで、図書館にも良く本を借りに来てくれているそうです。今後は『サイコロの仕組みについて調べてみたいです。表と裏の数字を合わせると7になる仕組みを友達から聞いて、どういう意味があるのか知りたいと思ったからです。』と話してくれました。色々なものを調べていく中で、将来の夢も見つかるかもしれませんね。図書館は今後も岸さんのチャレンジを応援しています。



シラベルくん

コンクールキャラクター
シラベルくん
© 図書館振興財団



▲笑顔をみせながらも一生懸命
インタビューに答えてくれた
岸知花さん